

DALI センサ配線・通信 施工要領書

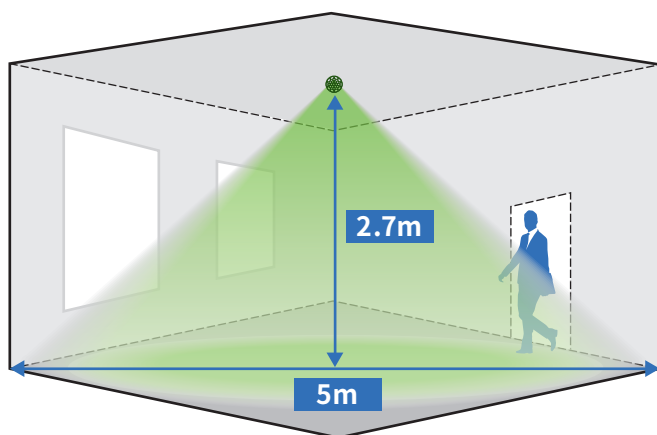
仕様

	IEC62386-101 通信仕様
電源電圧	DC18V~250mA
消費電流	8mA
推奨線種	FCPEV-1.2-1P
人感照度	高さ2.7mで直径5m範囲 ON/OFF 0-1020Lx 設定で変更可能
取付寸法	加工穴寸 $\Phi 44 \sim 45\text{mm}$

【注意事項】

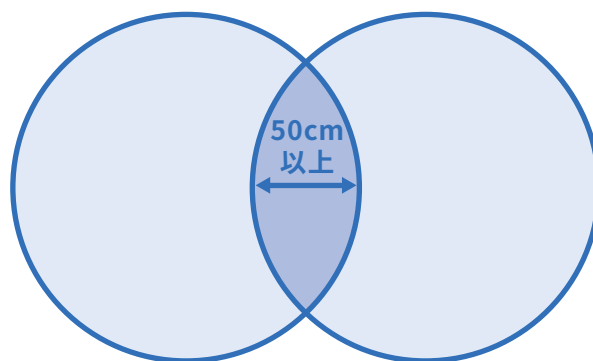
- PIR センサに付き周囲温度4°C以上の差で反応
- 空調吹出口周辺では誤反応することがあります。
- 外気温度が33°Cを超える場合や雨の日の急な入室では反応しない場合があります。
- 推奨配線FCPEV 0.9 から 1.2mm 1P
- 使用環境温度は0°C~45°C(室内用途)
- DALIライン1本に対して12台まで推奨
- 照度値は検定値ではありません。
下方面検知での周囲の明るさをデータ化したものです。
- DALI2対応のセンサは、人感検知感度や照度測定レベルを設定で変更します。

人感センサの検知範囲



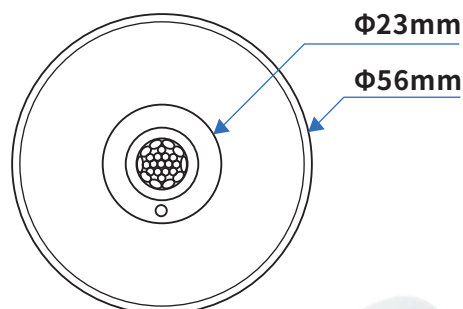
50cm~1m

周辺部は検知感度は弱くなります

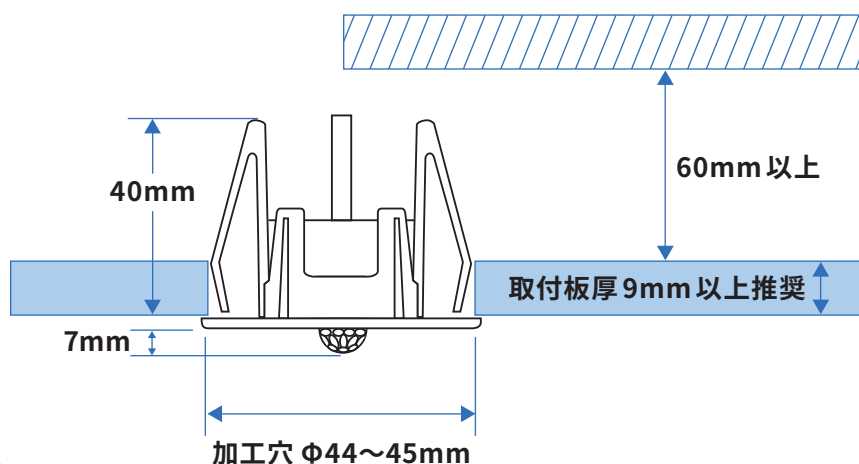


センサ複数設置の場合は重なりを
50cm以上確保してください

寸法



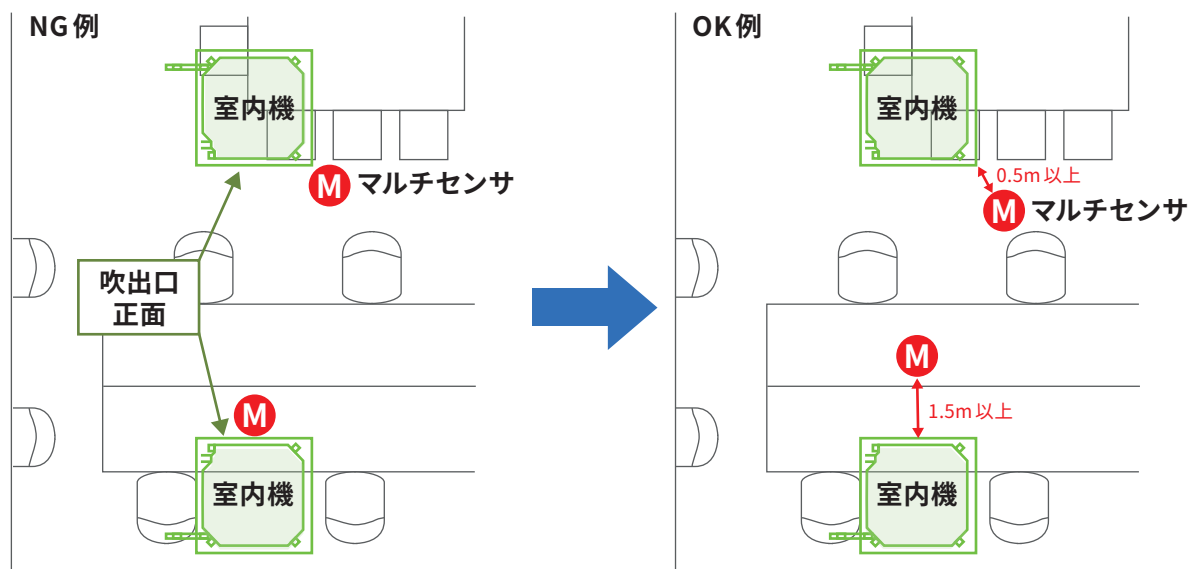
照度レンズ
人感レンズ



センサの設置は空調吹出し口から離してください

冷気・暖気・モータノイズが誤検知の要因です

吹出口正面近くの場合は1.5m以上 角でも0.5m以上は離してください



人検知



**PIR センサの特徴は周囲との温度差 4℃と動きで判断
目安の周囲温度 16℃～29℃ 横移動 30 cm以上/秒**

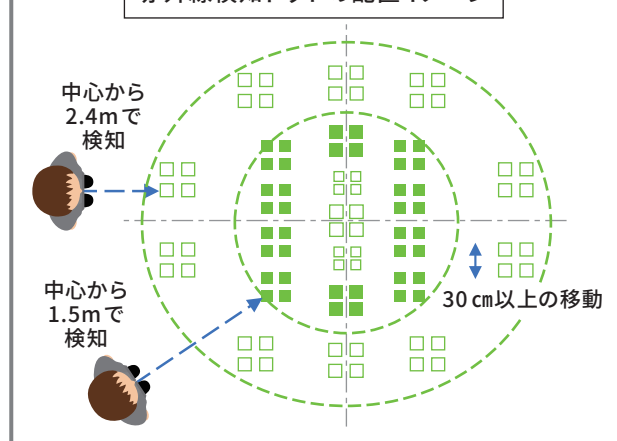
PIR センサの場合は静止状態が続くと不在判定となります。

対策例として

プログラムで一度検知 → 10分間検知を保持 (照明は継続して点灯させる)

複数のセンサが配置されているエリアでは、複数のうち1台でも人検知の場合は「対象点灯エリアは点灯を維持」など、施設の運用として事前に決定しておくことが望ましい。

赤外線検知ドットの配置イメージ



明るさ



照度センサとして室内照度 Lx をデータとして送信

このセンサは天井面から下方面の明るさ、反射光などが受光部に入り照度センサ部にて数値データ化されて送信されます。検定付きの照度計ではありませんので、あくまでも明るさの尺度として半導体で捉えた数値を送信します。机上照度とは異なりますのでご了承ください。

昼光利用などで照明器具の調光%を制御するための閾値として利用します。

外乱光が発生しやすい窓際や什器が多く配置されている場所では、センサごとに明るさの数値にばらつきが発生しやすくなり、机上照度と調光%との関係が悪くなる場合がありますので、調光下限値として30%までを推奨とします。